

女子美術大学大学院/女子美術大学/女子美術大学短期大学部 2027年度 外国人留学生対象の学生募集について

学生募集要項は、毎年変更となる部分があります。必ず該当する年度の学生募集要項を確認してください。

「特別選抜(外国人留学生)」は、日本以外の国の教育制度で学び、大学や大学院の入学資格を得た日本国籍を有しない方で、入学年度の4月1日までに本学で学ぶために支障のない在留資格を取得または更新できる方を対象とした試験です。

一般選抜などと比べ、日本語能力に関する出願要件を緩和し、外国人留学生の方が受験しやすくしています。

一般選抜などでは、日本人と同レベルの日本語能力が求められるため、「日本留学試験(EJU)」や「日本語能力試験(JLPT)」の成績が高いレベルでなければ出願できませんので注意してください。

■今年度実施する「特別選抜(外国人留学生)」

女子美術大学大学院(博士前期課程)、女子美術大学(芸術学部)、女子美術大学短期大学部(造形学科)で実施します。

* 大学院(博士後期課程)、女子美術大学3年次編入学、短期大学部(専攻科)を希望する方は、一般選抜で受験してください。

■出願に際しての主な注意事項

1. 2027年度学生募集要項を確認してください。出願要件・必要書類は選抜制度により異なります。
2. 提出書類は、締切日までに全ての必要書類が大学に到着しなければ失格となり受験できません。
失格となっても検定料の返還はいたしませんので注意してください。証明書類や翻訳文の公証手続など、準備に日数のかかる書類が多いので、早めに学生募集要項で必要な書類を確認して準備をしてください。
特に今年度より提出が必要となった以下の書類の詳細は学生募集要項を確認してください。【2026/7 追記】
 - ・日本語能力を確認するための日本語能力検定(JLPT)、日本留学試験(EJU)の「受験結果」
 - ・経費支弁能力を確認するための「経費支弁書」「家計を支えている方の銀行の残高証明書」
 - ・在籍している日本国内の日本語教育機関等の出席率を確認するための「出席率証明書」
3. 証明書類は原本が必要です。
原本が1部しかない場合、出身学校による原本証明済みのコピーを提出することは可能です。
* 日本語学校による原本証明は認めません。
4. 提出書類に虚偽の記載があることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
5. 証明書類が日本語または英語以外の言語で作成されている場合は、証明書の原本に大使館または国で認可された公証役場で公証を受けた翻訳文(日本語または英語)を添付してください。
6. 大学院に出願される方で、中国大陸(香港、マカオを除く)の学校で学位を取得した方は、「教育部学生服务与素质发展中心(CSSD)」の発行する学位認証(英文)が必要です。
7. 入学年度の4月1日までに、本学で学ぶために支障のない在留資格を取得できない場合は、合格しても在籍することができません。(在留資格の許可・不許可については、あくまでも出入国在留管理庁が個別に判断するものであり、交付が遅れた場合や不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません)。**【2026/7 追記】**

以下は概要です。詳細は必ず2027年度学生募集要項で確認してください。

学生募集要項については、緊急事態などにより、やむを得ず日程・実施方法などを変更する場合があります。

変更となる場合は本学WEBサイトで随時お知らせしますので、出願の際は最新情報を確認してください。

◆大学院 美術研究科 博士前期課程(2年制) 特別選抜(外国人留学生)

学士の学位に相当する学位が必要です。

中国の3年制大学(専科大学)は、学士に相当する学位が授与されないため、大学教育の課程とはみなし
ませんので、出願資格は認められません。

◇募集人数:各専攻とも若干名(男女共学)

◇選考方法:1次試験(書類審査)

研究計画書、出身大学の成績証明書など、出願時提出書類を基に総合判定します。

2次試験(1次試験合格者のみ受験可)

日本語による小論文、提出物(作品等)、面接、日本語能力を基に総合判定します。

◇事前相談について

事前相談の実施方法は研究領域により異なります。詳細は学生募集要項で確認してください。

【日程】

◇出願登録期間:2026年10月下旬

◇1次試験結果発表:2026年12月初旬

◇2次試験:2027年1月中旬 ※1次試験合格者のみ

◇合格発表:2027年1月下旬

◇入学手続き締切:2027年2月初旬

◆大学 芸術学部(4年制) 特別選抜(外国人留学生)

9月上旬に出願を受け付け、10月下旬に1次試験(書類選考)結果を発表します。

2次試験は11月下旬に実施します。

2次募集は実施しない可能性があります。

2次募集の有無は2026年12月中旬に本学WEBサイトで発表します。

◇募集人数:若干名

◇選考方法:1次試験(書類審査) * 10月下旬に結果発表

2次試験(1次試験合格者のみ受験可) * 専門試験(学科・専攻・領域により異なる)、面接

◆短期大学部 造形学科(2年制) 特別選抜(外国人留学生)

9月上旬に出願を受け付け、10月下旬に1次試験(書類選考)結果を発表します。

2次試験は11月中旬に実施します。

2次募集は実施しない可能性があります。

2次募集の有無は2026年12月中旬に本学WEBサイトで発表します。

◇募集人数:若干名

◇選考方法:1次試験(書類審査) * 10月下旬に結果発表

2次試験(1次試験合格者のみ受験可) * 日本語による小論文、参考資料持参による面接

●よくある質問

Q. 学生募集要項(願書)がほしいのですが、どうしたら良いですか。

- A. 2027年度学生募集要項は6月以降に本学のWEBサイトで公開します。
内容をよく確認してから出願してください。所定用紙のダウンロードもできます。

Q. 自分に大学院の出願資格があるかどうかは「事前審査」で確認するのですか。

- A. 出願資格の有無は、ご自分で各学生募集要項の「出願資格」を読んで確認してください。
「事前審査」は全員が受けるものではありません。
記載された出願資格のいずれにも該当しない方は、女子美入試センターへお問い合わせください。

Q. 日本語能力はどの程度必要ですか。

- A. 入学後に必要な日本語能力の目安は、学生募集要項にスコア等を記載しています。出願する前に確認してください。

Q. 日本語能力検定(JLPT)や日本留学試験(EJU)の受験結果の提出は必要ですか。【2026/7 変更】

- A. 「特別選抜(外国人留学生)」で受験する場合、日本語能力に関する出願要件を緩和していますが、出入国在留管理庁の求める最低限の日本語能力を確認する受験結果の提出は必要です。
なお、一般選抜などでは、日本人と同じレベルの日本語能力が求められるため、JLPTではN1合格以上、EJUでは「日本語」で、読解(200点)＋聴解・聴読解(200点)計400点満点中320点以上、記述(50点)は40点以上を取得していることが必要です。
詳細は学生募集要項を確認してください。

Q. 日本語学校の出席状況の証明書の提出は必要ですか。【2026/7 追記】

- A. 日本国内の日本語教育機関等に在籍している方は、出席率証明書の提出が必要です。
詳細は学生募集要項を確認してください。

Q. 大学院博士前期への出願を希望していますが、日本の大学を卒業した場合、特別選抜(外国人留学生)の出願資格はありますか。

- A. 日本の大学を卒業したことを出願資格とする場合、特別選抜(外国人留学生)の出願資格はありません。一般選抜で受験してください。外国人留学生の方が一般選抜に出願する場合は、「日本留学試験(EJU)」を受験し、一定レベル以上の成績および「総合科目」を日本語で受験する必要があります。学生募集要項にて、必要要件の確認および出願締切に合わせた「日本留学試験(EJU)」受験の準備を早めに行うようにしてください。

Q. 「卒業証明書」ではなく「卒業証書」を提出しても良いですか。

- A. 卒業証明書の代わりに卒業証書を提出することはできません。

Q. 中国の高校を卒業して大学の受験を考えています。高校発行の証明書ではなく、「CSSD(教育部学生服务与素质发展中心)」発行の証明書を提出しても良いですか。

- A. 原則として、日本の高等学校にあたる学校が発行する卒業証明書と3年間の成績証明書(日本語または英語)の原本が必要です。ただし卒業証明書については、CSSDの発行する「Verification Report of China Secondary Education Qualification Certificate」で代用することが可能です。中国語で記載された証明書の場合は、公証を受けた日本語または英語の訳文を証明書の原本に添えて提出する必要があります。早めに準備をしてください。なお、既に大学を卒業した方であっても、大学や短期大学部に出願する場合は大学の証明書は必要ありません。

Q. 証明書類が PDF などの電子データしかない場合は、どうすればよいですか。

- A. 証明書の電子データをプリントアウトしたものについて、発行元である出身学校が公式な証明書類としての使用を認めている場合は提出できます。認めていない場合は、プリントアウトしたものに出身学校による原本証明がされていれば提出できます。

Q. 提出書類の不備にはどのようなケースがありますか。

- A. 例えば、提出された証明書の記載内容(生年月日など)が、本人確認書類(パスポート)の記載内容と異なるため、ご本人の証明書と認めることができない場合や、書類が定められた書式・提出方法で作成されていないために不備となったケースがありました。提出前によく確認してください。

Q. 現在日本に住んでいません。出願登録の時の「住所」は現在住んでいる住所を登録するのですか。

- A. 本学からの通知を受け取ることができる日本国外の住所を登録してください。
出願登録時は、「都道府県名」の欄で「外国」を選択し、「住所」の欄には国名だけを入力してください。
出願が完了し、本学から受験票発行の連絡を受けたら、定められた期日までに、学生募集要項に記載している「海外住所入力フォーム」にて日本国外の「住所」と必要事項を登録してください。
ただし、日本国外へ送付する場合には、国際郵便の遅配が起こることがあります。
日本国内に通知を受け取ることができる住所がある場合は、日本国内の住所を登録してください。

Q. 現在、日本で友達の家から日本語学校に通っています。

出願登録の時、「住所」、「メールアドレス」、「電話番号」はどのように入力するのですか。

- A. 「住所」は在留カード(住民票)に記載された住所を正確に入力してください。
在留カード(住民票)に記載された住所は、現住所と一致していなければなりません。
「メールアドレス」や「電話番号」は、提出書類の不備や日程・実施方法が変更となる場合など、重要な連絡に使用します。確実にご本人と連絡の取れるメールアドレスや電話番号を入力し、出願後は着信に注意してください。
学生募集要項の「出願上の注意」をよく読んで登録をしてください。

Q. 出願登録で、名前の文字はどのように入力したら良いですか。

- A. 「氏名」の欄は、全ての文字を漢字で表記(入力)できる場合、漢字で入力してください。
* 1文字でも漢字で表記(入力)できない文字がある場合は、全てカタカナで入力してください。
* WEB上の「出入国在留管理庁正字検索システム」で、簡体字等の検索及び対応する入管正字の確認ができます。
「フリガナ」の欄は、カタカナで入力し、「Name」の欄は、Alphabet で氏名を入力してください。

Q. 大学院の詳細や過去問題はどこから見るができますか。

- A. 研究領域や指導教員の詳細および過去問題は、
6月中旬以降に女子美術大学 WEB サイトで公開します。

女子美術大学 WEB サイト
入試情報

▼ 女子美入試センター

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台 1900 (相模原キャンパス)

MAIL: prs@venus.joshibi.jp

TEL: 042-778-6123(直通)

